

遊休農地の利活用 ～エゴマの郷 和田をめざして～

公民館名	和田公民館	人口（令和2年12月）	475人
		世帯数（ 〃 ）	238戸

1 公民館で力を入れてきたこと、これからも続けたいこと

「今、地域で気になっていること」について話し合い、最も多かったのが【環境保全】であった。地域課題として、環境保全について学習し、和田地区に適した保全方法は何があるのかを協議した。

ここ数年、和田地区ではイノシシの被害が増加傾向にあり、イノシシが嫌う「エゴマ」が適しているのではないかと考え、川本町へ視察研修等を行った。

その後、試験的にエゴマ栽培を開始。3年目になる今「エゴマ部会」が立ち上がり、面積拡大と部会員の増加を目指し、皆で意見を出し合いながら課題解決への活動を続けている。

2 特色ある活動や行事・取組等の実践事例



「川本エゴマ友の会」会長さんのお話を聞き、圃場を見学。
熟した実を手に取り感触を確認。

種まきや植え付け・収穫も共同作業で楽しく行う。



耕作放棄地防止にも一役。
収穫の喜びもひとしお！！



来年に向けて、今年度の反省と改善点を話し合う。